


10月 モニターレポート		担当出張所	木津川出張所
担当区間	木津川上流兩岸 泉大橋～笠置大橋 (25.0～37.2km)		
モニター実施日時	令和元年10月21日(月) 9:00～11:00		
天候	曇り		
<p>(見出し)</p> <p>今月は笠置大橋から木津川市加茂町銭司佃までをモニターしました。 河川・河原について報告いたします。</p>			
<p>(内容)</p> <p>金木犀の香りが漂い、とんびの鳴き声が響く中、笠置大橋周辺の河川からモニターをしました。 河川へと降りる道に警備員の方がいらっしゃり、河川へ降りてもいいか尋ねると、水害があり工事車両がいるので気を付けて行って下さいと言われました。 河川敷に降り、笠置大橋が見えました。</p>			
			
<p>水質は綺麗で、被害はどれぐらいか不明でしたがショベルカーが作業をしていました。</p>			



次にリバーサイド大扇に行きました。

台風19号の影響でしょうか。川の水がかなり上まできていたのがわかります。



次に和東町小屋地区からの風景です。このあたりが観光スポットになる予定なのでしょうか。



こちらもかなり増水した跡があり、もうすぐ国道163号まで川の水が届きそうでした。

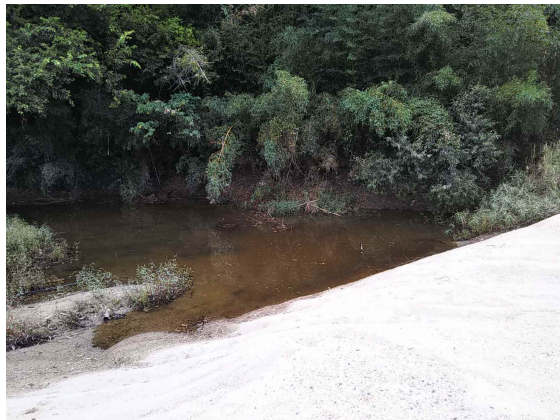


次は銭司聖天の近くの風景です。川の流れは穏やかです。



最後に加茂町佃の風景です。こちらは車輪の跡があり、車が降りて走行したようです。

右側の写真は川が増水し、引いたあと池のように水が溜まっていました。



今回は以上となります。

次は加茂の瓶原周辺をモニターしたいと思います。

(意見・感想・処置等)

台風後の川のレポートありがとうございます。

雨量が多かった台風後の川の景色はいつもと様子が違って見えますね。

今年の木津川で1番大きな洪水となった台風19号では特に三重県での降雨が多く木津川流域平均雨量は約200mmになりました。その影響で笠置キャンプ場は被害を受けたため、閉鎖し一部が復旧できたので10月25日より再開したようです。木津川ではたまたま大きな被害がなかったですが、関東東北では大きな被害がでましたので、身の引き締まる思いです。居住地で雨量が少なくても上流で多く降れば必然的に増水します。

堤防等で洪水を抑え込むのには限界がありますので、最近よく耳にすることも多いですが『命を守る行動』＝『避難』することが重要です。

今回レポートしていただいたエリアは歩道が整備されていない区間がほとんどですので無理をせずに安全第一をお願いします。また、短い期間の心地の良い季節ですが寒暖差が大きい時期でもありますので防寒対策など体調面もお気を付けいただきまして、次回のレポートも楽しみにしています